

曲面下地も

ジョイント処理も

内・外装の全面塗りも

困ったときは!

弾性マルチ ファイラー

〈カチオン性粉末樹脂配合〉ポリマーセメント系万能下塗り材

ひび割れを防ぐ
高柔軟性

どんな下地でも
強力接着

ここまで
曲げて
割れない



施工できる下地

新築

各種合板、断熱ボード、ALC、PC板、ブロック、石膏プラスターボード、コンクリート、モルタル、ケイ酸カルシウム板、スレート板、鉄板など

塗り替え

FRP (不飽和ポリエステル樹脂)、壁紙 (ビニールクロス)、樹脂系塗材、溶剤系塗料、水性塗料、漆喰、吹付けリシン、旧タイル面、タイル用接着剤の残着面など

プラスチック類、シリコン系、フッ素系塗膜面、アルミニウムなどの下地には施工できません。



5kg/袋×4個入り

標準仕様	製品名	適用部位	適用仕上材	標準塗り厚	塗り面積	標準配合
	弾性マルチファイラー	内・外壁、内・外床、天井	仕上塗材全般	1~3mm	約4.3㎡/袋 (1mm厚)	粉体1袋 (5kg) あたり 清水1.1~1.2ℓ

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1702021
放散等級区分	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

Best Walls, Best Life しっくいと共に

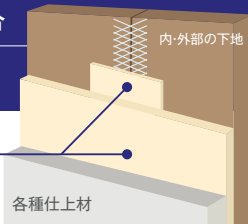
日本プラスター株式会社

弾性マルチフィラーの施工方法

ジョイント処理が必要な下地に塗る場合

例 合板、石膏プラスターボード、ALC、
ケイ酸カルシウム板、スレート板 など

弾性マルチフィラー



1 下地処理 下地面を清掃し、汚れ・油分を除去してください。吸水の激しい下地へ施工する場合は、NPシーラック5倍液を塗布してください。合板などアクの発生が予想される下地にはウルトラノノ浸透プライマーを塗布してください。

2 練り混ぜ **弾性マルチフィラー1袋(5kg) + 清水1.1~1.2ℓ**

ハンドミキサーでダマにならないように十分練り混ぜてください。

3 ジョイント処理

ジョイント部に弾性マルチフィラーをしっかり埋め込んだ後、ファイバーテープを貼り付けて上から弾性マルチフィラーで伏せ込んでください。(釘頭にも弾性マルチフィラーをごすり付けるように塗り付けてください。)

4 塗り付け(全面塗り)

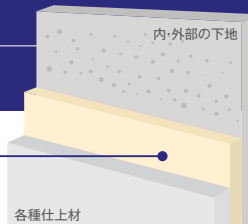
コテ圧をかけて下擦りし、追っかけて所定の塗り厚に塗り付けてください。ジョイント処理後、追っかけて全面塗りが可能です。

5 養生(通期) 養生期間は下記表「養生期間の目安」をご参照ください。

ジョイントのない下地に塗る場合

例 コンクリート、モルタル、旧仕上げ面、
壁紙(ビニールクロス) など

弾性マルチフィラー



※下地の凹凸が4mm以上の場合は耐アルカリガラスネットを伏せ込んでください。

1 下地処理 下地面を清掃し、汚れ・油分を除去してください。吸水の激しい下地へ施工する場合、NPシーラック5倍液を塗布してください。塗り替えの場合、旧仕上げ面は、浮きや接着不良の無いことを確認してください。

2 練り混ぜ

弾性マルチフィラー1袋(5kg) + 清水1.1~1.2ℓ

ハンドミキサーでダマにならないように十分練り混ぜてください。

3 塗り付け(全面塗り)

コテ圧をかけて下擦りし、追っかけて所定の塗り厚に塗り付けてください。旧仕上げ面の凹凸が4mm以上の場合は、耐アルカリガラスネットを伏せ込んで塗り付け面を平滑にしてください。

4 養生(通期)

養生期間は下記表「養生期間の目安」をご参照ください。

ジョイント処理のみに使用する場合

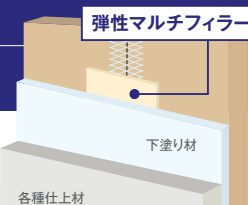
例 合板、石膏プラスターボード、ALC、
ケイ酸カルシウム板、スレート板 など

1下地処理 **2 練り混ぜ**は、上記の「ジョイント処理が必要な下地に塗る場合」と同じ。

3 ジョイント処理

ジョイント部に弾性マルチフィラーをしっかり埋め込んだ後、ファイバーテープを貼り付けて上から弾性マルチフィラーで伏せ込んでください。(釘頭にも弾性マルチフィラーをごすり付けるように塗り付けてください。)

4 全面塗り(下塗り) 24時間後、下塗り材で全面塗りしてください。



●弾性マルチフィラーのジョイント処理のみで仕上げ材を施工した場合、色ムラなどが発生します。ジョイント処理後は必ず下塗り材で全面塗りを行ってください。●塗り厚1mm未満の仕上げ材を施工する場合は、事前に専用下塗り材等で下地調整をしてください。●混練材料は加水後、夏期40分、冬期60分以内に使用し、練り足しおよび水を加えての練り直しは避けてください。●強風での施工は避けてください。また硬化するまでは急激な乾燥を避けてください。●混水量は守ってください。混水の過多・過少により、不具合が発生する場合があります。●早期乾燥の恐れのある強い日射や強風の場合は、シート養生を実施してください。●気温が3℃以下および35℃以上の場合は、施工を見合わせてください。●製造日をご確認ください。有効期限は製造日より1年間です。

※露出仕上げでは使用しないでください。

※下地別の施工方法詳細は、弾性マルチフィラーの施工要領書をご確認ください。

弾性マルチフィラーの性能

■ 各種下地に対する付着強さ

下地種類	付着強さ(N/mm ²)	
	標準養生	温冷繰り返し後
モルタル	2.2	2.3
溶剤系エポキシ塗料	1.4	1.6
溶剤系アクリル塗料	1.4	1.8
水性アクリル塗料	1.1	0.8
水性アクリルシリコン塗料	1.7	1.5
FRP(不飽和ポリエステル樹脂)	1.4	1.0
酢基系タイル用接着剤	1.1	0.9

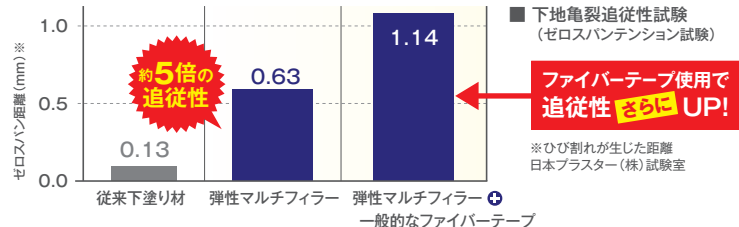
下地種類	付着強さ(N/mm ²)	下地種類	付着強さ(N/mm ²)
	標準養生		標準養生
ベニヤ合板	1.4	油性塗料	1.3
石膏プラスターボード	0.2(下地材破壊)	鉄板	1.5
ケイ酸カルシウム板	0.4(下地材破壊)	ALC	0.7(下地材破壊)
スレート板	1.1	断熱ボード	0.4(下地材破壊)

養生条件 標準養生:20℃60%RHで14日間養生 低温養生:3℃で14日間養生
温冷繰り返し後:20℃60%RHで14日間養生後、温冷繰り返し10サイクル
(20℃水中18時間浸漬→20℃3時間冷却→50℃3時間加熱を1サイクル)

日本プラスター(株)試験室

■ 養生期間の目安

仕上材の種類	環境温度		
	20℃~35℃	10℃~20℃	3℃~10℃
水性仕上材	8時間以上	18時間以上	24時間以上
溶剤系仕上材 (溶剤系シーラー)	24時間以上		



注意事項

〈使用上の注意〉
●取扱い時は必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用してください。●取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
●取扱い後はうがい及び手洗いを十分にしてください。●取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。
〈応急処置〉
●目に入った場合……直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
●皮膚に付着した場合……直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
●誤飲した場合……大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。
〈運送上の注意〉
●袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。●転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。●湿気、水濡れに注意してください。
〈廃棄上の注意〉
都道府県条例に基づき処理する許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
〈漏出時の注意〉
飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。
排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。



日本プラスター株式会社

本社・工場/〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851

東京営業所/〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4
TEL:03-3831-3239(代) FAX:03-3835-2048

西日本営業所/〒604-8305 京都府京都市中京区市町170
TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032

E-mail:info@plastesia.com

日本プラスター

検索

2022.06_C